

「天然ガスフォーラム in さっぽろ」 開催のご案内

安定した供給と、二酸化炭素の排出量の少ないエネルギーとして天然ガスへの期待が高まっています。当協議会は、北海道の立地特性を有効に活用し、天然ガスの高度利用と普及促進を図り、北海道地域の産業振興に資することを目的として幅広い活動を行なっております。

本フォーラムでは、最新のエネルギーマネジメントシステムをテーマに、国内で進めている最新のエネルギープロジェクトやエネルギーの将来像について、皆様と共に考えていきたいと思っています。

業務ご多忙のことと存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただければ幸甚に存じます。

開催日時 平成31年3月28日木曜日 14:00～16:00

会場 札幌ビューホテル大通公園 地下2階 ピアリッジホールA
(札幌市中央区大通西8丁目)

主催 北海道天然ガス利用促進協議会

後援 北海道経済連合会、(一社)日本ガス協会北海道部会、(株)道銀地域総合研究所

参加者 80名程度 (参加費無料)

開催内容

・開会挨拶

・講演1 14:10～15:00 (質疑応答込み)

「家庭用エネルギーマネジメントシステム「EMINEL(エミネル)」

～IoTと行動学を活用した、寒冷地向け省エネサポートサービス～

講師：北海道ガス(株) エネルギー企画部エネルギー企画グループ 小林 徳之 氏

・講演2 15:10～16:00 (質疑応答込み)

「天然ガスで地域の活性化」

～地域資源である天然ガスの地産地消～

講師：豊富町商工観光課 課長 山田 和孝 氏

■北海道ガス株の取組み

北海道ガス株は独自に開発を進めてきた HEMS(Home Energy Management System)を「EMINEL」(エミネル)という名称として、2018年10月からサービスを開始。エミネルは一般的な HEMS の機能を持つだけでなく、寒冷地の暖房エネルギーの削減に着目した今までにない機能を持っている。

■豊富町の取組み

2017年4月のガス小売り全面自由化後、北海道豊富町はガス小売事業者に登録し、町内にあるセコマグループのヨーグルト工場に天然ガスの供給を開始、自治体がガス自由化後、ガス小売事業に参入したのは全国初。また、コージェネレーションシステムの構築に向け2018年には北海道ガスとの連携協定を締結、2020年度の稼働を目標に、天然ガスの有効活用や災害に強いまちづくりに向けた検討を本格化させる。

「天然ガスフォーラム in さっぽろ」フォーラム申込書

■お申し込み方法

下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、3月22日(金)迄に、FAXにてお申し込み頂くか、同様の必要事項を記載の上、E-mail (hng@doginsoken.jp) でお申込下さい。

■お申し込み・お問い合わせ先

事務局：北海道天然ガス利用促進協議会（担当：大内・加賀屋）

〒060-8676 札幌市中央区大通西4丁目1番地 道銀別館ビル6F (株)道銀地域総合研究所内

TEL: 011-233-3562 FAX: 011-207-5220 E-mail : hng@doginsoken.jp

貴法人・団体名		
所在地 〒		
TEL :	FAX :	
ご担当者 E-mail :		
フォーラムご参加者	お名前 (フリガナ)	お役職名

※本フォーラムの参加申込書にご記入いただきました個人情報、参加者名簿（記録用、講師用）の作成に利用させていただきます。ご記入いただいた住所、FAX、E-mail アドレスなどに事務連絡をさせていただく場合があります。事務局を務める北海道天然ガス利用促進協議会が登録情報を取りまとめます。それ以降は、各自の責任において管理されます。ご同意いただけた方のみ、お申し込みをお受けいたします。